

～【心配りの名人に】～

桜の木に花が咲き始め、春の花々も彩を鮮やかに、街が急に春めいてきました。街が色彩を帯びるにつれて、春本番になってきました。

担任の先生方も通知表の準備が終わり、職員室は次年度への準備が徐々に始まってきたように思います。

3学期の最終週を迎え、今週は教室の整理整頓や教科書類の持ち帰りが始まると思います。「立つ鳥跡を濁さず。」来月からそれぞれの教室に新しい学年の生徒達が入ってきます。心を込めて掃除をしておいてほしいと思います。

さて、令和3年度のまとめがそれぞれの学年で行われています。先週の金曜日は招待を受け、1年部の学年集会に参加しました。

各クラスの学級委員会によって企画、準備、運営がなされる集会でした。

生徒が飽きて眠くなったり、私語が始まらないように、話を聞く

時間、映像を見る時間、意見発表をする時間等、メリハリある内容構成でした。学級員会の生徒が細部まで気を配り、準備をしてきたことがよく分かりました。

この学年集会で、最も盛り上がり、私も思わずうなったコーナーが、学年有志による「ありがとう」コーナーでした。

司会者の呼びかけで積極的にステージに上がり、「僕は(私は)〇〇に感謝します。それは……だからです。ありがとうございます！」と大声で感謝の気持ちを発表しました。

クラス全体への感謝、友達への感謝、家族への感謝、そして担任の先生、学年の先生への感謝。子ども達から何度も「ありがとうございます」の言葉が発せられました。

ウクライナの悲惨な状況が毎日ニュースで報じられています。現地子ども達がたくさんの命を落としていると聞くと本当に胸が痛みます。

何気ない日常、何もない退屈な日々でさえ、本当はかけがえのないものであり、世界レベルで見ると「有難い」ことなのだとしみじみ思います。

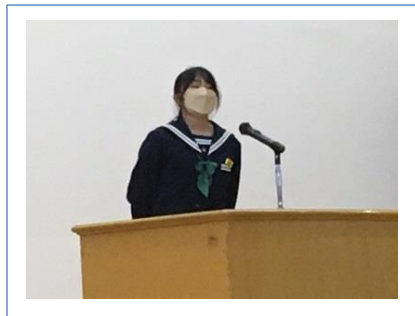
1、2年生の皆さん、それぞれの学年の終わりに際し、やり残したことはありませんか。

けんかしっぱなしでとうとう口をきかないようになってしまった友達がいたら、必ず「ごめん。」



といて仲直りしましょう。けんかなんて10:0で一方が悪いということはまずありません。自分に少しでも非があると思うなら、早めに「ごめん。」と言って人間関係を元に戻したほうが、どれだけ健康的で気が楽か。

一年間を振り返り、いろいろな場面で手を差し伸べてくれた人達に「ありがとう」の一言を必ず言うこと。それが私から生徒の皆さんへの春休みの宿題です。何人の人たちに「ありがとう」を言えるか。人数が多いほど、気配り、心配りの名人です。



～【ウクライナ緊急募金報告】～

先週は生徒会主催で「ウクライナ緊急募金」を行いました。想像以上の反響で、新聞やテレビニュースでも紹介され、生徒会の子ども達もびっくりしていました。

募金に関しては賛否両論だったようですが、子ども達は純粋にウクライナの子ども達のために何か自分たちにできることはないか、と考えた末に募金を思いつきました。子ども達からの募金が兵器購入等の戦費に費やされぬよう、日本UNICEF協会を募金先に選んだのもそのためです。どうか子ども達のやさしさと企画力と実行力をほめていただきたいと思います。

さて、皆様にも応援していただいた募金の合計金額は何と319,156円でした。生徒会の募金でこれだけの額が寄付されたのは初めてです。本当にありがとうございます。また、皆様にも応援していただいた募金の合計金額は



さて、今年度はこれが最後の「麗気烈風」となりました。今年一年、保護者の皆様のご理解とご支援によって、日々充実した教育活動を行うことができました。子ども達も心身ともに著しく成長することができました。

来年度も鹿南中が上昇気流から逸れてしまわないように職員一同心を一つにして頑張ります。今年一年、本当にありがとうございました。